

2021 年度長野県植物研究会活動報告

大塚 孝一 *

大会・例会の中止

2021 年度は 2020 年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響で大会及び例会が中止された。

総会（書面協議による）

総会は従来大会に合わせて開催されてきたが、2021 年度は書面協議により行い、事業報告、事業計画・予算、次期役員の改選、会費の値上げ、値上げに伴う規約の改正等を議題とした。次期役員については、空白期間ができないよう先に書面でのお知らせにより留任とさせていただいていたが、正式に承認された。事業計画・予算、会費値上げについては、賛成多数で承認され、2022 年度から一般会員の年会費が 5000 円、学生会員を新たに設け 2500 円となった。

長野県植物研究会誌 54 号の発行

2021 年 6 月 1 日に 54 号を発行した。研究論文等 29 編、研究会活動報告 1 編を含む全 220 ページで、年々充実し毎号特別号級になっている。多くの会員に気軽に投稿していただき、研究成果が多数発表されることを期待したい。会員に配布するほか、国立国会図書館へ納本し、県立長野図書館等の図書館、博物館等関係機関の 50 団体へ寄贈し

た。研究会誌のバックナンバーを希望の方は、大塚（kootsu51@yahoo.co.jp）までお問い合わせいただくか、研究会口座へ内容を記入し冊子代及び送料をご納入ください。20 号から 39 号までは 1 部 1000 円、40 号以降は 2000 円、55 号以降は 2500 円、送料別（3 冊まで 370 円）で配布可能です。欠品の場合はコピーとなります。

会員数

会員数は、2021.4 月 29 日現在で 151 名。会を維持していくため、会員増にご協力ください。

長野県植物誌改訂のための活動

長野県植物研究会は、2017 年 11 月に改訂委員会を立ち上げた。コロナ禍で思うような活動ができない状況ではあるが、主に標本やデータ収集活動を行っている。改訂委員会もオンラインで開催している。植物誌の改訂は会員総参加を目指しているので資料収集などにご協力いただければありがたい。また、執筆したい、取り組んでみたい分類群がありましたら、委員会事務局（藤田、千葉、大塚、尾関）あてお知らせください。分類群の執筆の仕様は、会誌 54 号や本号に藤田他の「長野県植物誌パイロット版」の中で記述されているので、参照されたい。

* 大塚孝一 長野県長野市 kootsu51@yahoo.co.jp